

議会の動き

# 市民に開かれた議会を目指して

## ～ さまざまな議会運営から学ぶ ～

議会運営の先進地視察

「市民に開かれた議会を目指して」と題して、お伝えしている議会改革の特集記事は、今回で6回目となりました。

これまで、昨年3月に可決した「小郡市議会基本条例」制定までの取り組みや、委員会活動の充実、「第5次小郡市総合振興計画」の審査状況など、これまでの議会改革の経緯と議会機能を強化する取り組みを掲載してまいりました。

また、この「議会だより」が発行される8月には、市民の皆様との意見交換を企画しており、議会提案へつながる、心強い意見交換となることを期待しています。

これからさらに議会機能を充実させていくためには、先進的に議会改革に取り組んでいる他市の議会運営などを視察し、取り入れていくことも必要になってきます。

そこで、議会運営委員会では、こうした先進地へ直接伺い、細かな情報交換をおこなってきました。

昨年は、日経グローバル誌において、議会改革日本一と評価されていた京丹後市、そして、

九州で2番目に評価が高かった嬉野市議会などを視察し、市民への議会報告会の取り組みや議決事件（議決の対象となる議案）の追加、決算審査のあり方など、議会改革の先進的な取り組み状況を伺いました。

特に、京丹後市議会では、決算審査の資料を充実させ、市の基本計画を審査対象に追加して、その一部変更に取り組まれるなど、当時、小郡市が新たに第5次小郡市総合振興計画を策定する時期が迫っていたため、大変参考になりました。

また、市民への議会報告会については、両市とも対象地域を細かく巡回され、提案があった問題の解決に真摯に取り組まれていました。

小郡市議会の視察受入

全国の各議会でも、それぞれ必要とする情報を得るために様々な先進地へ伺い、行政施策などについての視察を行なっています。

このような中、小郡市議会でも視察の受け入れを行っており、特に昨年の議会基本条例制定後からは、小郡市議会の取り組みについて多くの議会が視察に訪れております。昨年10月から受

け入れた視察は、下の表に掲載している8市区となりました。

他の議会の話を聞いてみると、同じ地方自治法に沿った運営であるはずが、地域によって議事の進め方や議会の内容等がずいぶんと違いがあることに気づかれます。

議会内だけの対応であれば、それが当たり前となり、なかなか変わることができないように思います。このようなことから他議会から学ぶことも大切なことです。



視察受入(鹿児島県いちき串木野市議会)

議会運営委員会では、本年4月に議会基本条例の検証を行い、今後の課題等を明確にしました。

この検証を基に、これからも議会基本条例に則り、先進地の取り組みも参考にしながらさらに前進していきます。

受入月	市区町村名	視察受け入れ内容
22. 10	三重県鈴鹿市	・議会基本条例 ・インターネット中継
22. 10	千葉県印西市	・議会基本条例 ・議会運営について
22. 11	鹿児島県指宿市	・議会基本条例 ・議会中継 ・議会運営について
23. 1	茨城県つくば市	・議会基本条例 ・インターネット中継
23. 2	栃木県鹿沼市	・議会基本条例 ・議会中継
23. 5	鹿児島県いちき串木野市	・議会改革について ・インターネット中継
23. 5	岡山県笠岡市	・議会基本条例について
23. 7	東京都杉並区	・議会基本条例について